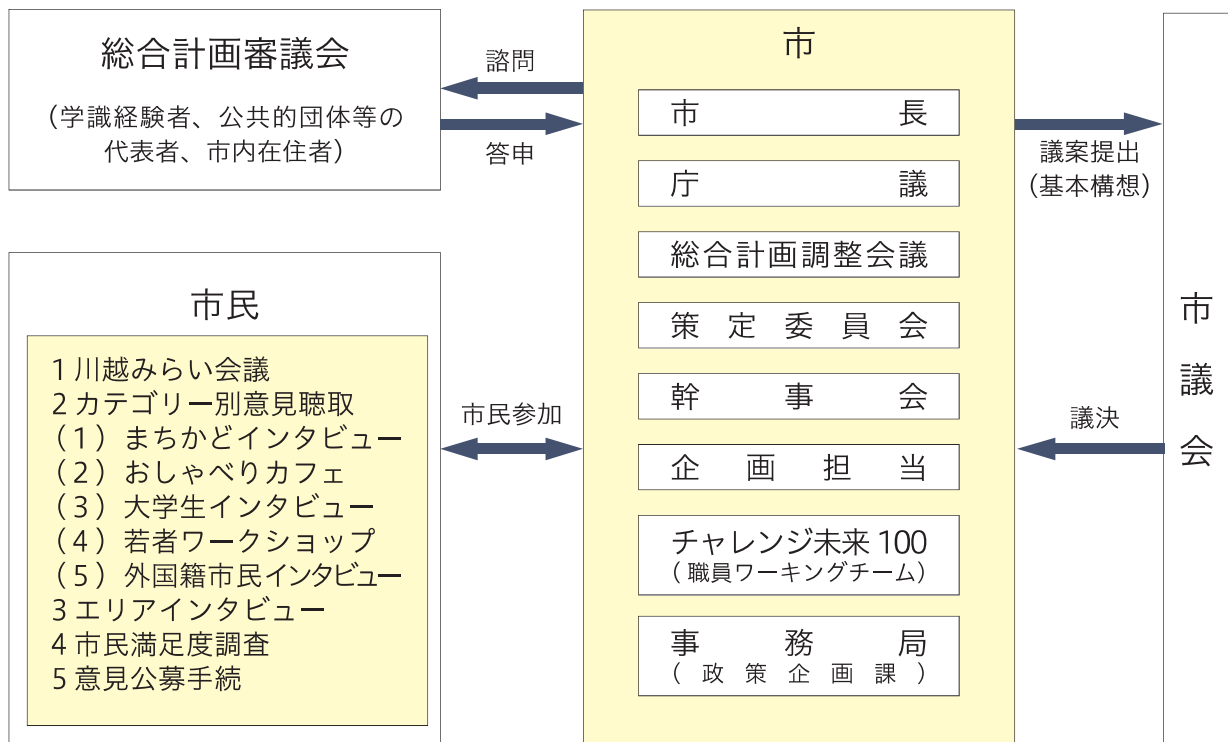


資料編

1 第四次川越市総合計画策定経過



(1) 川越市議会

基本構想の議決：平成 27 年 12 月 25 日

(2) 川越市総合計画審議会

総合計画（基本構想及び前期基本計画）の策定に関する基本的事項について審議。

13 回開催

諮問：平成 27 年 2 月 6 日

答申：平成 27 年 11 月 2 日

原案に関する意見：345 件

原案に反映した意見：59 件



総合計画審議会答申の様子

(3) 意見公募手続（パブリック・コメント）

募集期間：平成 27 年 9 月 25 日～10 月 24 日

意見件数：43 件（14 名）

総合計画分野	意見数（件）	総合計画分野	意見数（件）
子ども・子育て	15	産業・観光	4
福祉・保健・医療	1	環境	5
教育・文化・スポーツ	7	地域社会・市民生活	0
都市基盤・生活基盤	7	住民自治・行財政運営	4

(4) 市民満足度調査

調査対象：市内在住の18歳以上の男女から3,000人を無作為抽出

調査期間：平成26年7月31日～9月5日

回収数：1,212件（回収率40.4%）

(5) 市民参加

川越みらい会議やエリアインタビュー、カテゴリ別意見聴取を実施。

参加人数：延べ1,914人

年度	経過
平成25年度	<ul style="list-style-type: none"> ■基礎調査等 <ul style="list-style-type: none"> ・人口推計、社会状況等の調査 ■市民参加 <ul style="list-style-type: none"> ・エリアインタビューの実施（10月～12月） ■職員参加 <ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジ未来100による調査報告書作成（7月～3月）
平成26年度	<ul style="list-style-type: none"> ■第1回策定委員会（4月～平成27年9月 19回開催） ■市民満足度調査（7月～9月） ■策定方針の決定（10月） ■川越市総合計画策定条例制定（10月） ■第1回幹事会（10月～平成27年6月 12回開催） ■チャレンジ未来100 <ul style="list-style-type: none"> ・基本構想案（施策の大綱）の検討・提案（10月～11月） ■第1回総合計画審議会（2月～平成27年11月 13回開催） <ul style="list-style-type: none"> ・諮問（2月） <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ■市民参加（6月～12月） <ul style="list-style-type: none"> ・川越みらい会議 ・まちかどインタビュー ・おしゃべりカフェ ・大学生インタビュー ・若者ワークショップ ・外国籍市民インタビュー </div>
平成27年度	<ul style="list-style-type: none"> ■意見公募手続（9月～10月） ■第13回総合計画審議会 <ul style="list-style-type: none"> ・答申（11月） ■総合計画案の決定 <ul style="list-style-type: none"> ・庁議（11月） ■基本構想議決（12月） ■総合計画策定（3月）

2 川越市総合計画審議会

(1) 第四次川越市総合計画について（諮問）

川政発第194号
平成27年2月6日

川越市総合計画審議会
会長 溝尾 良隆 様

川越市長 川合 善明

第四次川越市総合計画について（諮問）

川越市総合計画策定条例（平成26年条例第59号）第7条第1項の規定に基づき、次のとおり諮問いたします。

諮問事項

第四次川越市総合計画（基本構想及び基本計画）の策定に関する事項について、審議を求めます。

(2) 第四次川越市総合計画について（答申）

川総計審発第7号
平成27年11月2日

川越市長 川合 善明 様

川越市総合計画審議会
会長 溝尾 良隆

第四次川越市総合計画について（答申）

平成27年2月6日付川政発第194号をもって諮問のあった標記の件につきましては、次の意見を添え、別添のとおり答申します。

なお意見は、次の10年間に向けて特に留意すべき点として、当審議会の総意として挙げたもので、計画の実施に当たっては尊重されたい。

審議会意見

- 1 日本が少子高齢化、人口減少社会を迎えるなか、市でも平成30年をピークとして人口が減少すると推計される。今後、市では持続可能な社会を維持・構築し、市民が住み続けたい、市外からの人たちが住みたいというまちになるよう、総合計画の施策を確実に実行し、平成37年の将来人口を現在の35万人を維持するように努力していただきたい。
- 2 少子化対策では、「子ども・子育て」の章を新たに設け、前面に打ち出した。将来にわたり市の活力を維持するためにも、少子化に対する施策や子育て施策に力を入れていただきたい。
- 3 高齢者誰もが住み慣れた地域で健康でいきいきと安心して暮らせるよう、地域包括ケアシステムや地域医療体制の確立、障害者の外出支援や社会参加の充実に向けて取り組んでいただきたい。
- 4 未来への投資として、子どもたちへの教育環境の充実を図ることや、市民の健康や生きがいづくりの視点から、スポーツ施策の充実、まちの活力や魅力の向上のための文化芸術活動の充実を図っていただきたい。
- 5 2020年の東京オリンピック・パラリンピックを契機に、さらに市の活性化や国内外からの来訪者に川越のすばらしさを伝えるためにも、歩いて楽しい、長時間滞在するような観光施策の充実を図っていただきたい。
- 6 意欲的な若者の就農や企業参入を促すような農業施策や、戦略性を持った商業集積を促すような商業施策、既存企業が他市に流出しないようにするのは当然として、むしろ新規企業が進出したくなるような工業施策、安定就労に向けた施策を実施していただきたい。
- 7 市民が日常ふれ合うことができる武蔵野の豊かな里山と市名にも関連する数多くの河川をいかすとともに、市街においては景観施策や空き家解消などの住宅施策、自転車利用者・歩行者の安全確保のための交通施策の充実など快適なまちづくりを進め、住みたい、訪れたい市のブランド力の向上を目指していただきたい。
- 8 基本構想の理念にある人と人とのつながりを大切にし、地域コミュニティの充実を図りながら、市政への市民参加の充実や、地域内分権の推進に力を入れるなど、住民自治の推進に積極的に取り組んでいただきたい。

(3) 川越市総合計画審議会委員名簿

会長	溝尾良隆	学識経験者 (前大学教授・帝京大学経済学部)
副会長	河野哲夫	川越市体育協会

1 学識経験者

委員	江田肇	市議会議員
〃	大泉一夫	市議会議員
〃	川口知子	市議会議員
〃	小野澤康弘	市議会議員
〃	川口啓介	市議会議員
〃	高橋剛	市議会議員
〃	山木綾子	市議会議員
〃	小林薫	市議会議員
〃	伊藤匡美	学識経験者(大学教授・東京国際大学商学部)
〃	関口一郎	学識経験者(公益社団法人全国行政相談委員 連合協議会会長・元埼玉県副知事)
〃	野澤千絵	学識経験者(大学教授・東洋大学理工学部)
〃	真下英二	学識経験者(大学准教授・尚美学園大学総合 政策学部)
〃	山崎明美	学識経験者(大学・大学院准教授・東邦音楽 大学・大学院)

2 市内の公共的団体等の代表者

委員	岩堀和久	川越商工会議所
〃	岡田弘	川越市身体障害者福祉会連合会
〃	小倉元司	いるま野農業協同組合
〃	柿沼昭弘	川越市PTA連合会
〃	小室万里	一般社団法人川越市医師会
〃	櫻井晶夫	川越市自治会連合会
〃	重成大毅	公益社団法人川越青年会議所
〃	杉山榮子	川越市女性団体連絡協議会
〃	関口俊一	川越市文化団体連合会
〃	長坂江	連合埼玉川越・西入間地域協議会
〃	原伸次	川越市老人クラブ連合会
〃	山岡俊彦	川越地方労働組合連絡協議会

3 市内に住所を有する者

委員	平嶋こずえ	公募
〃	町田一枝	公募

前委員	片野広隆	市議会議員(平成27年5月1日まで)
〃	吉田光雄	市議会議員(平成27年5月1日まで)
〃	牛窪多喜男	市議会議員(平成27年5月1日まで)
〃	三上喜久蔵	市議会議員(平成27年5月1日まで)
〃	高橋直郁	公募(平成27年5月15日まで)

(4) 開催経過

第1回	平成27年2月6日(金) ○委員の委嘱 ○会長・副会長の選出 ○諮問
第2回	平成27年3月20日(金) ○川越市の現状と課題について
第3回	平成27年7月13日(月) ○第四次川越市総合計画基本構想(原案)について
第4回	平成27年7月23日(木) ○第四次川越市総合計画前期基本計画(原案)について【共通章、第1章】
第5回	平成27年7月28日(火) ○第四次川越市総合計画前期基本計画(原案)について【第1章、第2章】
第6回	平成27年8月4日(火) ○第四次川越市総合計画前期基本計画(原案)について【第2章、第3章、第4章】
第7回	平成27年8月11日(火) ○第四次川越市総合計画前期基本計画(原案)について【第4章、第5章、第6章】
第8回	平成27年8月17日(月) ○第四次川越市総合計画前期基本計画(原案)について【第6章、第7章】
第9回	平成27年10月2日(金) ○第四次川越市総合計画前期基本計画(原案)について【本市の状況と見通し】
第10回	平成27年10月7日(水) ○審議会意見反映について
第11回	平成27年10月14日(水) ○審議会意見反映について
第12回	平成27年10月28日(水) ○答申案調整について
第13回	平成27年11月2日(月) ○答申

* 委員の任期は平成27年2月6日から、平成27年11月2日まで。

3 市民参加の取組概要

(1) 川越みらい会議

ア 実施方法：無作為抽出した18歳以上の市民3,000名を対象に参加を募り、6日間にわたり「市が力を入れるべき取組」等について話し合った。また、毎回メンバーを変えながら、5、6人の小グループに分かれて話し合い、各グループで提案を行った。最終日（エンディング）には、ワールドカフェ方式で川越市の将来都市像について話し合いを行った。なお、川越みらい会議は、ドイツで考案されたプラールヌクスツェレと言われる手法を準用して実施した。

イ 参加人数：173人（延べ参加人数、各回27～31人）

ウ 日程

平成26年

- 9月6日（土）保健・医療・福祉
- 9月7日（日）教育・文化・スポーツ
- 9月13日（土）都市基盤・生活基盤及び環境
- 9月14日（日）産業・観光
- 9月20日（土）地域社会と市民生活
- 9月21日（日）エンディング

（どんな川越であれば住みたいか）



川越みらい会議
グループでの話し合いの様子

エ 提案があった将来都市像

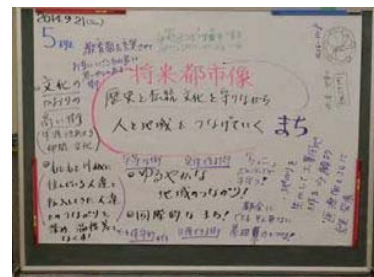
- ・ 観光資源を発掘し、中心と周辺が放射状につながるまち
- ・ 歴史、文化、自然が調和し、恒久的に発展し続けるまち
- ・ 一人一人が川越のまちを自慢できる（他県・他市）、最後の一人まで目が届く（高齢者、障害者、子育て世代）、住み続けられる（故郷を大切にできる）まち
- ・ 観光に来た人、住んでいる人、老若男女問わず、誰でも安心・安全にすごせるまち
- ・ 歴史と伝統、文化を守りながら、人と地域をつなげていくまち
- ・ 活気ある観光に力を入れる子育てのしやすいまち

オ 計画への反映：85件

川越みらい会議での話し合いにおいて、「力を入れるべき取組」として出された意見の計画への反映。



川越みらい会議
グループ発表の様子



川越みらい会議
提案された将来都市像のひとつ

(2) カテゴリー別意見聴取

ア まちかどインタビュー

- ・ 実施方法：在勤・在学者等を対象に、「住み続けたいまち（住んでみたいまち）になるために必要な施策」について、駅前で聞き取り調査を実施。
- ・ 参加人数：908人
- ・ 日程：平成26年6月23日（月）～27日（金）
- ・ 計画への反映：275件



まちかどインタビュー
南古谷駅前でのインタビューの様子

イ 女性限定！ おしゃべりカフェ

- ・ 実施方法：市内在住の20代～40代の女性を対象に、女性目線での「住み続けたいまちになるために」をテーマに実施。途中メンバーを入れ替えながら、小グループで話し合い、各グループで提案を行った。（ワールドカフェ方式）
- ・ 参加人数：11人
- ・ 日程：平成26年9月28日（日）
- ・ 計画への反映：15件



おしゃべりカフェ
グループでの話し合いの様子

ウ 大学生インタビュー

- ・ 実施方法：市内の大学に在籍する学生を対象に、話し合いのテーマを参加者が提案し、その提案に賛同した参加者同士でグループをつくり、それぞれで話し合い、テーマに沿って議論した。（オープンスペース・テクノロジーの手法にて実施）
- ・ 参加人数：77人（各大学15～23人）
- ・ 日程：東京国際大学 平成26年9月19日（金）
東邦音楽大学 平成26年9月26日（金）
東洋大学 平成26年10月7日（火）
尚美学園大学 平成26年12月16日（火）
- ・ 計画への反映：28件



大学生インタビュー
グループでの話し合いの様子

エ 若者ワークショップ

- ・ 実施方法：市が、市立中学校の生徒に対し、青少年の健全育成を目的に毎年実施している、川越市少年の船・翼事業の修了者を対象に、「住み続けたいまち（住んでみたいまち）」をテーマに、小グループで話し合い、各グループで提案を行った。
- ・ 参加人数：23 人
- ・ 日程：平成 26 年 8 月 10 日（日）
- ・ 計画への反映：12 件



若者ワークショップ
グループでの話し合いの様子

オ 外国籍市民インタビュー

- ・ 実施方法：タウンミーティングに参加した外国籍市民、国際交流センターの日本語教室の学習者、市内在学の留学生を対象に、「外国籍市民から見た住みやすいまちづくり」をテーマに聞き取り調査及び一部アンケートによる調査を行った。
- ・ 参加人数：131 人（16 か国）
- ・ 日程：平成 26 年 8 月～9 月
- ・ 計画への反映：19 件



外国籍市民インタビュー
国際交流センターで日本語教室の学習者にインタビュー

(3) エリアインタビュー

- ・ 実施方法：市民を対象に、地域の「魅力」、「課題」、「住み続けたいと思う地域になるために何に力を入れるべきか」をテーマに、途中メンバーを入れ替えながら、小グループで話し合い、各グループで提案を行った。（ワールドカフェ方式）
- ・ 参加人数：591 人（延べ参加人数）
- ・ 日程：平成 25 年 10 月～12 月（17 公民館×2 回実施）
- ・ 計画への反映：235 件
「住み続けたいと思う地域になるために何に力を入れるべきか」として、出された意見の計画への反映。



エリアインタビュー
グループでの話し合いの様子

4 庁内体制

(1) 庁議（全3回 平成26年10月、平成27年7月、平成27年11月）

行政運営の基本方針、重要施策等について協議し、決定する最高の政策審議会議。策定方針や第四次川越市総合計画案を決定した。

(2) 総合計画調整会議（全4回 平成26年9月～平成27年8月）

総合計画の策定に係る重要事項や基本計画及び実施計画の進行管理に係る重要事項を審議する。市長、副市長、政策財政部長、総務部長及び政策企画課長により組織。

(3) 策定委員会（全19回 平成26年4月～平成27年9月）

総合計画の策定に係る基本的事項や原案に関する事項等を検討する。副市長、教育長、上下水道事業管理者及び部長級職員等により組織。

(4) 幹事会（全12回 平成26年10月～平成27年6月）

総合計画の原案を検討する。政策財政部長、関係課・室長等により組織。

(5) 企画担当

総合計画の原案の作成等を行う。各課・室等から選出された職員により組織。

(6) チャレンジ未来100

総合計画の策定に必要な調査や市民参加の運営支援等を行うため、庁内公募に応じた職員60名により組織。第四次川越市総合計画に向けた事業提案などを実施したほか、第四次川越市総合計画基本構想案（施策の大綱 プロトタイプ版）を検討・提案した。



チャレンジ未来100での
ワークショップの様子



企画担当 説明会

策定委員会名簿（◎委員長）

- ◎風 間 清 司 副市長
- 伊 藤 明 教育長
- 栗 原 薫 上下水道事業管理者
- 矢 部 竹 雄 政策財政部長
- 莊 博 彰 総務部長
- 大 岡 敦 市民部長
- 牛 窪 佐千夫 文化スポーツ部長
- 庭 山 芳 樹 福祉部長
- 小谷野 明 こども未来部長
- 関 根 水 絵 保健医療部長
- 佐 藤 嘉 晃 環境部長
- 早 川 茂 産業観光部長
- 伊 藤 大 都市計画部長
- 小谷野 雅 夫 建設部長
- 松 田 裕 二 会計管理者
- 福 田 儀 夫 経営管理部長
- 土 井 一 郎 事業推進部長
- 佐 藤 美智子 議会事務局長
- 横 田 隆 教育総務部長
- 小 林 英 二 学校教育部長
- 赤 沢 由美子 選挙管理委員会事務局長
- 筋 野 博 之 監査委員事務局長
- 後 藤 泰 治 農業委員会事務局長
- 齊 木 利 之 川越地区消防組合消防局長
- * 奥 山 秀 副市長
- * 尾 崎 利 則 上下水道事業管理者
- * 木 島 宣 之 市民部長
- * 根 岸 孝 司 環境部長
- * 岸 田 政 明 産業観光部長
- * 野 原 英 一 建設部長
- * 今 井 孝 雄 会計管理者
- * 秋 山 正 選挙管理委員会事務局長
- * 大久保 愛一郎 川越地区消防組合消防局長

幹事会名簿（◎幹事長 ○副幹事長）

- ◎矢 部 竹 雄 政策財政部長
- 永 堀 孝 明 政策企画課長
- 川 村 清 美 行政改革推進課長
- 土 屋 正 裕 財政課長
- 大河内 徹 総務課長
- 吉 敷 亘 弘 市民活動支援課長
- 久津間 則 子 文化芸術振興課長
- 山 下 秀 美 福祉推進課長
- 円城寺 実 こども政策課長
- 奥 富 敦 夫 保健医療推進課長
- 箕 輪 信一郎 環境政策課長
- 田 中 三喜雄 産業振興課長
- 石 井 隆 文 都市計画課長
- 染 谷 経 夫 建設管理課長
- 樋 口 紀 子 会計室長
- 瀬 尾 幸 久 経営総務課長
- 田 島 佳 晴 下水道整備課長
- 川 合 俊 也 教育総務課長
- 中 野 浩 義 学校管理課長
- 山 崎 明 美 女性委員（男女共同参画課長）
- 宇津木 寿 子 女性委員（川鶴市民センター所長）
- 後 藤 徳 子 女性委員（こども安全課長）
- 安 藤 初 代 女性委員（医療助成課長）
- 細 田 豊 子 女性委員（衛生検査課長）
- 池 田 麗 子 女性委員（都市景観課副主幹）
- 山 崎 紀 子 女性委員（教育センター副参事）
- * 大 岡 敦 政策企画課長
- * 齊 藤 洋 一 行政改革推進課長
- * 細 田 隆 司 市民活動支援課長
- * 前 島 和 行 文化芸術振興課長
- * 吉 敷 亘 弘 福祉推進課長
- * 小 高 理 典 産業振興課長
- * 土 井 一 郎 都市計画課長
- * 小 林 勝 彦 経営総務課長
- * 清 水 輝 男 下水道整備課長
- * 横 山 敦 子 女性委員（教育センター副参事）
- * 前委員（所属・職名は当時のもの）

チャレンジ未来 100 名簿

赤見 義和	秋山 厚子	新井 雄一郎	飯田 美智子	石川 貴史
伊藤 奈邦子	今井 真人	今成 智史	岩田 周夫	宇塚 芳人
宇津木 寿子	榎本 絵美	及川 高男	大堂 佑子	大森 康孝
大谷内 啓介	岡安 徹也	小高 慎太郎	鹿島 純一	粕谷 明彦
勝浦 盛幸	門倉 史浩	栗原 俊也	黒崎 文江	小林 絵里子
五味 弘企	小峰 恵子	今野 和昭	境田 博志	佐々木 亮
鹿野 徳子	清水 克彦	菅原 久美子	杉原 徹	鈴木 匠
関根 一美	曾根 靖人	高篠 拓也	瀧澤 広枝	田中 恵里
田中 啓一	徳田 将史	冨田 雅子	中島 恵子	中村 小夜子
野口 暁則	原田 智栄子	菱沼 伸子	福岡 歩美	松本 裕樹
松本 良枝	間仁田 雅彦	宮川 真理子	矢島 勝寿	矢島 亨
山下 由加里	山田 翠	吉澤 瑠美	吉田 英仁	渡部 哉子

文書精査担当名簿

後藤 徳子	こども安全課長
坂口 純一	市民税課副課長
中村 光孝	産業振興課副主幹
味方 翼樹	文化芸術振興課主査

事務局職員名簿

矢部 竹雄	政策財政部長
永堀 孝明	政策財政部副部長
北條 克彦	政策企画課副課長
福田 純子	政策企画課主査
小川 覚一郎	政策企画課主査
水村 将晃	政策企画課主査
山岸 正博	政策企画課主任
中村 卓	政策企画課主任
龜山 大輔	政策企画課主任
横尾 武彦	政策企画課主事
赤見 義和	政策企画課主事
* 福田 司	政策財政部長
* 大岡 敦	政策財政部副部長
* 宇津木 寿子	政策企画課副課長
* 今井 真人	政策企画課主査
* 中村 光孝	政策企画課主査
* 橋本 光司	政策企画課主任
* 太田 康之	政策企画課主任
* 五味 弘企	政策企画課副主任
* 内野 悦子	政策企画課主事

* 前事務局職員（所属・職名は当時のもの）

5 第四次川越市総合計画 指標一覧

施策 No.	指標		実績値	目標値		担当課
			H26	H32	H37	
1	出生数（人／年）		2,824	2,500	2,500	政策企画課
	乳幼児健診受診率（％）	4 か月児	94.0	96.0	97.0	健康づくり支援課
		1 歳 6 か月児	96.4	97.0	98.0	
		3 歳児	93.4	95.0	97.0	
2	子育て支援拠点の設置数（か所）		18	25	25	こども育成課
	ファミリー・サポート・センター依頼会員実利用者数（人／年）		247	300	350	こども育成課
	ひとり親家庭の就業実績（人）		43	250	500	こども家庭課
3	保育園待機児童数（人）		74 (H27)	0	0	保育課
	認定こども園の累計数（園）		—	5	7	保育課
4	青少年団体が行う活動事業回数（回／年）		52	60	70	こども育成課
5	介護支援ボランティア事業登録者の累計数（人）		—	500	1,000	高齢者いきがい課
	介護予防事業延べ参加者数（人／年）		2,340	3,000	3,800	地域包括ケア推進課
	認知症サポーター養成講座の受講者数（人／年）		2,036	2,680	3,420	地域包括ケア推進課
6	障害者施策の満足度（％）		37.4 (H25)	40	42	障害者福祉課
	福祉施設から一般就労への移行者数（人／年）		44	50	55	障害者福祉課
7	コミュニティソーシャルワーク実践者養成研修の受講者累計数（人）		153	330	480	福祉推進課
9	健康寿命（年）		男 16.80 女 19.55 (H25)	男 17.43 女 20.18	男 18.06 女 20.81	健康づくり支援課
	かかりつけ歯科医を持つ市民（％）		76.8	85.0	87.0	健康づくり支援課
	三大生活習慣病死亡数の比率（％）		58.01 (H23-25 平均)	57.0 (H28-30 平均)	56.0 (H33-35 平均)	健康管理課
10	結核り患率（人口 10 万対）		13.8	10	10	保健予防課
	かかりつけ医を持つ世帯（％）		63.7 (H27)	68	73	保健医療推進課
	在宅療養支援診療所の累計数（か所）		14	22	33	保健医療推進課

施策 No.	指標	実績値	目標値		担当課
		H26	H32	H37	
11	市民講座開催数（件／年）	49	53	55	文化芸術振興課
	市立図書館での市民一人当たりの貸出数 （冊・点／年）	4.89	5.17	5.24	中央図書館
12	全国学力・学習状況調査の児童生徒質問紙調査において「国語、算数・数学の勉強は大切だと思う」と回答した児童生徒の割合（％）	91.9	92.5	93.0	教育指導課
	同調査で「自分にはよいところがあると思う」「将来の夢や目標を持っている」と回答した児童生徒の割合（％）	75.6	78.0	80.0	教育指導課
	新体力テスト総合評価（5段階）においてA～C評価の生徒の割合（％）	84.9	85.5	86.0	教育指導課
13	大規模改造工事進捗率（％）	59.8	81.0	100	教育財務課
	全小学校における学校図書館図書標準の達成率の平均値（％）	83.3	92.4	100	教育指導課
	学校給食における地場産農産物使用割合（％）	8.1	22.0	22.0	学校給食課
14	ウスタ川越大ホール稼働率（％）	—	60.0	60.0	文化芸術振興課
	文化施設（やまぶき会館、西文化会館、南文化会館、川越駅東口多目的ホール）の利用者数（人／年）	311,899	321,000	330,000	文化芸術振興課
	市立美術館常設展・特別展観覧者数（人／年）	67,652	69,000	70,000	美術館
16	ボランティア活動者数（人／年）	2,666	3,000	3,200	国際文化交流課
	日本語教室参加者数（人／年）	3,373	3,900	4,300	国際文化交流課
17	成人の週1回以上のスポーツ実施率（％）	53.8	60.0	65.0	スポーツ振興課
	総合型地域スポーツクラブの数（件）	3	5	6	スポーツ振興課
18	「川越市地区街づくり推進条例」に基づく計画の認定数（件）	0	1	2	都市計画課
19	主要駅周辺の都市計画道路の整備率（％）	29.3	42.1	52.2	都市計画課
20	歴史的町並み景観を形成している地域の歩行者・自転車通行量（人／年）	83,549	110,000	121,000	都市景観課
	歴みち事業の整備率（％）	34.3	43.9	54.3	都市景観課 道路街路課
21	都市計画道路の整備率（％）	44.1	46.1	47.1	都市計画課
	幹線道路（市道）整備 工事整備済延長累計（m）	80,327	85,000	86,800	道路街路課
22	平日の市内鉄道駅における路線バス等発着延べ便数（便／日）	2,768	2,850	2,850	交通政策課
	市内循環バスの利用者数（人／年）	351,958	370,700	370,700	交通政策課
	路線バスの利用者数（人／年）	9,492,906	9,777,600	9,777,600	交通政策課
	市内鉄道駅の乗降人員数（人／年）	152,482,765	157,057,200	157,057,200	交通政策課

施策 No.	指標	実績値	目標値		担当課
		H26	H32	H37	
23	久保川改修の進捗状況 (%)	—	17	53	河川課
	雨水管きよの累計整備延長 (m)	111,783	112,320	112,820	事業計画課
24	水道事業の有収率 (%)	94.2	94.5	94.8	総務企画課
	配水管の耐震化率 (%)	16.1	23.0	29.0	事業計画課
25	下水道事業の有収率 (%)	68.6	75.0	80.0	総務企画課
	長寿命化管きよ延長 (km)	30.2	32.9	34.9	事業計画課
26	公園・広場等の利用のしやすさ (%)	49.2 (H24)	52.0	54.0	公園整備課
27	空き家率 (%)	11.0 (H25)	11.0	11.0	防犯・交通安全課
28	市内総生産額 (億円/年)	10,673 (H24)	11,750	12,096	産業振興課
	開設事業所数 (事業所/年)	222 (H23)	255	265	産業振興課
29	川越しごと支援センターが実施するセミナー参加者数 (人/年)	1,614	1,700	1,800	雇用支援課
	川越しごと支援センターでの就職件数/紹介件数 (%)	11.9	13.0	14.0	雇用支援課
30	農産物直売所の年間販売額 (億円)	6.1	7.1	7.6	農政課
	人・農地プランで位置付けられた地域の中心となる経営体の累計数 (経営体)	36	150	200	農政課
31	小売業商品販売額 (百万円/年)	288,538 (H24)	289,000	290,000	産業振興課
	中心市街地の空き店舗数 (か所/年)	74 (H24)	64	60	産業振興課
32	製造品出荷額等 (百万円/年)	1,031,300 (H25)	1,040,000	1,050,000	産業振興課
	企業立地支援事業所の累計数 (事業所)	4	7	10	産業振興課
	ものづくりブランド認定の累計数 (件)	19	45	70	産業振興課
33	観光客数 (万人/年)	657.9	720.0	750.0	観光課
	観光客のリピーターの割合 (%)	46.3	50.0	60.0	観光課
	外国人観光客数の割合 (%)	1.1	2.5	3.0	観光課
	観光時間半日以上観光客割合 (%)	55.6	60.0	65.0	観光課

施策 No.	指標	実績値	目標値		担当課
		H26	H32	H37	
34	環境教育・環境学習に関する事業数 (事業/年)	53	60	70	環境政策課
	環境指標の目標値達成状況 (%)	33.3	40.0	50.0	環境政策課
35	市域における温室効果ガス排出量 (千 t -CO ₂ /年)	1,728 (H23)	1,067	937	環境政策課
36	ごみ排出量 (t/年)	114,238	109,188	107,958	資源循環推進課
	リサイクル率 (%)	25.0	30.0	35.0	資源循環推進課
	つばさ館来館者数 (人/年)	49,261	53,000	55,000	資源循環推進課
37	保存樹林指定面積 (㎡)	478,235	496,235	511,235	環境政策課
	市民花壇累計指定数 (か所)	74	104	129	環境政策課
38	水質汚濁に係る環境基準達成状況 (%)	89	100	100	環境対策課
	大気環境基準達成状況 (%)	71	82	100	環境対策課
39	自治会加入率 (%)	78.0	79.0	80.0	市民活動支援課
40	広島・長崎の平和式典への市民派遣事業の累 計参加者数 (人)	274	377	436	総務課
41	法律または条例により設置された各種審議会 等における女性の登用率 (%)	32.5	35.0	40.0	男女共同参画課
42	避難行動要支援者名簿を備えた自治会の割合 (%)	—	50.0	80.0	防災危機管理室
	自主防災組織結成率 (%)	75.9	85.0	90.0	防災危機管理室
43	川越市消防団員数 (人)	301	330	330	消防局総務課
	救命率 (%)	14.1	17.0	20.0	消防局救急課
	出火率 (件/人口1万人)	3.6	3.2	2.8	消防局予防課
44	刑法犯認知件数 (件/年)	3,870	3,600	3,500	防犯・交通安全課
	振り込め詐欺被害件数 (件/年)	62	45	30	防犯・交通安全課
	防犯灯総数 (か所)	21,716	23,000	24,000	防犯・交通安全課
45	交通事故発生件数 (件/年)	9,031	8,570	8,120	防犯・交通安全課
	放置自転車台数 (台/日)	45	35	30	防犯・交通安全課
	カーブミラー総数 (か所)	5,852	6,210	6,500	防犯・交通安全課

施策 No.	指標	実績値	目標値		担当課
		H26	H32	H37	
47	地域会議が主体となって取り組んだ事業数 (件/年)	0	3	4	市民センター推進室
	市民協働でまちづくりを進めていると感じて いる市民の割合 (%)	—	50	60	政策企画課
	提案型協働事業補助金応募件数 (件/年)	12	17	22	市民活動支援課
	市政情報が分かりやすく提供されていると感じ ている市民の割合 (%)	—	50	60	政策企画課
48	施策指標達成状況 (%)	—	70	80	政策企画課
	経常収支比率 (%)	94.2	92	90	財政課
	市税収入率 (%)	95	96	98	収税課
50	電子申請 (オンライン手続) の利用件数 (件/年)	5,525	7,000	10,000	情報統計課
	オープンデータファイル数 (ファイル)	9	100	200	情報統計課
51	他の地方自治体と連携している事務事業の数 (件)	24	29	34	政策企画課

6 個別計画一覧

	計画等の名称	計画等の期間	担当課
1	川越市子ども・子育て支援事業計画	平成 27 年度～平成 31 年度	こども政策課
2	川越市まち・ひと・しごと創生総合戦略	平成 27 年度～平成 31 年度	地域創生課
3	第二次川越市保健医療計画	平成 28 年度～平成 32 年度	保健医療推進課
4	川越市高齢者保健福祉計画・第 6 期川越市介護保険事業計画（すこやかプラン・川越）	平成 27 年度～平成 29 年度	地域包括ケア推進課
5	川越市障害者支援計画	平成 27 年度～平成 29 年度	障害者福祉課
6	第三次川越市地域福祉計画	平成 28 年度～平成 32 年度	福祉推進課
7	第二期川越市国民健康保険特定健康診査等実施計画	平成 25 年度～平成 29 年度	国民健康保険課
8	健康かわごえ推進プラン（第二次健康日本 21・川越市計画、第二次川越市食育推進計画、川越市歯科口腔保健計画）	平成 27 年度～平成 31 年度	健康づくり支援課
9	第三次川越市生涯学習基本計画	平成 28 年度～平成 32 年度	文化芸術振興課
10	第二次川越市教育振興基本計画	平成 28 年度～平成 32 年度	教育総務課
11	第二次川越市文化芸術振興計画	平成 28 年度～平成 32 年度	文化芸術振興課
12	川越市川越伝統的建造物群保存地区保存計画	平成 11 年度～	都市景観課
13	第四次川越市国際化基本計画	平成 28 年度～平成 32 年度	国際文化交流課
14	第二次川越市生涯スポーツ振興計画	平成 23 年度～平成 32 年度	スポーツ振興課
15	川越市都市計画マスタープラン	平成 12 年度～平成 34 年度	都市計画課
16	川越市歴史的風致維持向上計画	平成 23 年度～平成 32 年度	都市景観課
17	川越市景観計画	平成 26 年度～	都市景観課
18	川越市水道ビジョン	平成 21 年度～平成 30 年度	総務企画課
19	川越市上下水道事業中期経営計画	平成 27 年度～平成 31 年度	総務企画課
20	改定川越市建築物耐震改修促進計画	平成 28 年度～平成 32 年度	建築指導課

	計画等の名称	計画等の期間	担当課
21	川越市産業振興ビジョン	平成 28 年度～平成 32 年度	産業振興課
22	川越市中心市街地活性化基本計画	平成 27 年度～平成 32 年度	産業振興課
23	川越市農業振興計画後期改訂版	平成 26 年度～平成 30 年度	農政課
24	川越農業振興地域整備計画（平成 25 年度見直し版）	平成 25 年度～（5 年程度で見直し）	農政課
25	第二次川越市観光振興計画	平成 28 年度～平成 37 年度	観光課
26	第三次川越市環境基本計画	平成 28 年度～平成 37 年度	環境政策課
27	第二次川越市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）	平成 25 年度～平成 32 年度	環境政策課
28	第四次川越市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）	平成 28 年度～平成 32 年度	環境政策課
29	川越市緑の基本計画（平成 28 年 3 月改定版）	平成 28 年度～平成 37 年度	環境政策課
30	川越市一般廃棄物処理基本計画「ごみ処理基本計画」編	平成 28 年度～平成 42 年度	資源循環推進課
31	川越市一般廃棄物処理実施計画	平成 28 年度～(1 年ごとに改定)	資源循環推進課
32	川越市一般廃棄物処理基本計画「生活排水処理基本計画」編	平成 22 年度～平成 37 年度	資源循環推進課
33	第五次川越市男女共同参画基本計画（かわごえ男女共同参画プランV）	平成 28 年度～平成 32 年度	男女共同参画課
34	川越市国民保護計画	平成 22 年 11 月改定～	防災危機管理室
35	川越市地域防災計画	平成 27 年 3 月改定～	防災危機管理室
36	川越市中期財政計画	平成 28 年度～平成 32 年度 (毎年度改定)	財政課
37	第三次川越市市税等収入率向上プラン	平成 28 年度～平成 30 年度	収納対策課
38	第三次川越市公有地利活用計画	平成 27 年度～平成 29 年度	管財課